

協働のまちづくりコーナー

【市民活動に関する問合せ先】市民活動支援センター（市民プラザ内 ☎・FAX 37-0257）

【掲載に関する問合せ先】協働安全課市民協働グループ（☎ 38-5803）

●まちづくりネットワークの説明ページはこちら→
なにか社会の役に立ちたい、特技を生かしたいと
思っている人は、右のQRコードからご覧ください。



●『メルマガかわらばん』にご登録ください。市
民主体のイベント情報を中心にお届けしています。
こちらから空メールを送ってください。→



「いわくるくるネットワークを創ろう☆」企画会議参加者募集（市民活動助成金対象事業）

●問合せ先 「地域のしあわせを考える会」後藤 E-mail chiikinosiawase@gmail.com

「まち」は「ひとのつながり」でできています。自分とは違う年代、性別、文化、生活環境、国籍などさまざまな背景を持った人達が、岩倉市で健康で仲良く充実した暮らしを送るためには、どうしたらいいのでしょうか？「知る」ことは「理解」の第1歩だと思います。

「どうしたらもっと簡単に市内の知らないことを知れるかな？」、「こうしたら楽しく交流できるよ」など、一緒に考えましょう。

●とき 第1回 6月7日(日)午後1時～4時（全9回、講座2回）

●ところ 生涯学習センター 会議室4

●内容 人と人のつながり作りを行う情報ネットワークを創るために話し合いを行います。

●定員 20人

●参加費 無料

●申し込み 当日参加も可能ですが、できる限り上記問合せ先に「氏名、年齢、電話番号」を送信してください。

●その他 1回だけの参加も大歓迎です。託児はありませんが、お子さんも一緒にご参加いただけます。

Amy in Iwakura

What we can learn from the COVID-19

新型コロナウイルスから学べること

皆さんこんにちは。2020年はとても困難な年になりましたね。新型コロナウィルスのせいで世界中、時が止まったようにさまざまなイベントが中止になっています。毎日悪いニュースばかりで私たちの生活も全然違うスタイルになってしまっています。子どもたち、仕事、安全面においても大変な状況になっていますが、このウィルスを予防している今だからこそ学べることについて考えてみます。

“Social distance” ソーシャルディスタンスという「社会的な距離」をとることがウィルスの感染対策としてはとても大事なので、ずっと家にいる人が多いのではないのでしょうか。つまらなくて面倒だと思う人もたくさんいると思いますが、私にとっては家にいるからこそ得られる経験がありました。

なぜかという、普段なら外に出て友達と会ったり、買い物や食事をしてきた時間を利用して、ずっと読みたかった本を読む時間にできたり部屋をきれいに掃除することができたからです。また、好きな映画を見ることやモンゴルにいる家族や友人ともゆっくり連絡できるチャンスになりました。怖いウイルスではありますが、今まであまり大事にしなかった自分の趣味を大切にすることや家での時間を以前より感謝して過ごすことができるようになったと思います。

全てのものには良い面と悪い面があります。もちろん社会的には大変な時期で早く終わって欲しいけれど、今はポジティブに、自分を幸せにしてくれることをしてみませんか。新型コロナウイルスが流行する前に当たり前だと思っていた生活に感謝して、自分のために使う時間を大切にしましょう。このような考え方を教訓に、このウイルスによる困難を乗り越えていきましょう。SEE YOU！ お大事にしてください。



岩倉市国際交流員
トブウドルジ・エンフナラン（エイミー）